

インフルエンザの注意喚起について

インフルエンザについては、毎年第36週から翌年の第35週までの1年間をインフルエンザシーズンとして情報提供を行っています。

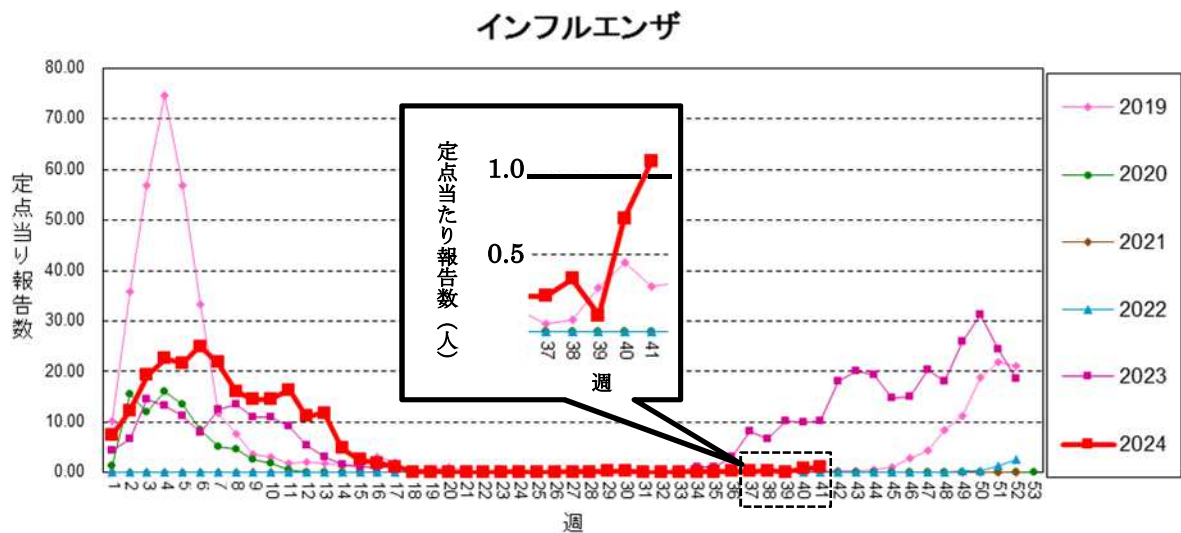
感染症発生動向調査における相模原市内のインフルエンザ発生の報告数が、第41週（令和6年10月7日～13日）に、流行開始の目安となる1定点医療機関当たり1.00人を超える1.10人となりましたので、お知らせいたします。

【最近5週間における1定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数】

期間	第37週 9/9～9/15	第38週 9/16～9/22	第39週 9/23～9/29	第40週 9/30～10/6	第41週 10/7～10/13
報告数(人)	0.23	0.34	0.10	0.74	1.10

※ 昨シーズンは、第36週（令和5年9月4日～10日）に1.00人を超え、翌年第18週（令和6年4月29日～5月5日）以降、1.00人を下回っていました。

【過去5年間の傾向】



【インフルエンザの予防について】

- インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されております。
- 外出後には流水・石けんでこまめに手洗いをしましょう。
- 適度な湿度を保ちましょう。
- 日頃から十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を心がけましょう。
- 流行時には、高齢者や妊婦、体調の悪い方は人混みを避けましょう。
- 咳・くしゃみのある時は、咳エチケットを実施しましょう。

【咳エチケットとは】

- 咳・くしゃみをする時は、マスクを着用するか、ティッシュで口と鼻を覆いましょう。
- 使用したティッシュはゴミ箱に捨て、その後はよく手を洗いましょう。

問い合わせ先

健康福祉局保健衛生部疾病対策課

担当 吉田

電話 042-769-7201